

(第2号様式)

小 禄 第 2561 号
令和7年 3月 17日

沖縄県教育委員会教育長 殿

沖縄県立小禄高等学校
校長 名幸 哲
(公印省略)

令和6年度県立学校学校評議員の運営状況について(報告)

令和6年12月11日付け教県第1582号により依頼のありましたみだしについて、下記のとおり報告します。

記

1 日時、場所、出席状況等

第1回	日時	令和6年7月19日	場所	小禄高校小会議室	出席 状況	4名出席 1名委任
第2回	日時	令和6年12月13日	場所	小禄高校小会議室	出席 状況	3名出席 2名委任
第3回	日時	令和7年3月14日	場所	小禄高校小会議室	出席 状況	4名出席 1名委任

2 学校評議員に求めた事項

第1回:	学校経営方針、教育活動状況、進路部の取組と進路状況、生徒指導方針や取組と現状報告等行った後、質疑応答を行い、各評議員の立場から意見をいただいた。
第2回:	学校経営方針、教育活動状況、進路部の取組と進路状況、生徒指導方針や取組と現状報告等行った後、質疑応答を行い、各評議員の立場から意見をいただいた。
第3回:	学校経営方針、教育活動状況、進路部の取組と進路状況、生徒指導方針や取組と現状報告等行った後、質疑応答を行い、各評議員の立場から意見をいただいた。

3 学校評議員の意見

①中学から高校へ進学するうえで、特性を持っている生徒の情報等を密に共有することで高校での指導が効果的になると思うので、進学に伴う生徒の実態については情報共有を密にして頂きたい。
②本校は川沿いに位置していることから、避難訓練は重要だと思う。水平避難訓練と垂直避難訓練ともにしっかり取り組んでもらいたい。
③キャリア教育については、生徒が仕事について具体的なイメージを得られるような取り組みも重要だと思う。数年前にはコンベンションセンターを会場にお仕事ミュージアムなども行われていた。
④スマホを通して犯罪や違法薬物の売買に加担する危険性もあるため、スマホの適切な使用について1年生から周知することが重要だと思う。

4 学校運営に反映した事項

①これまで同様、避難訓練については垂直・水平避難訓練ともに緊張感を持って行うよう指導を行っている。
②キャリア教育については、学年に応じた目標設定を行い、3年間を見通した取り組みを行うとともに、本校卒業生を招いた「禄高キャリア塾」を今後も充実させるよう取り組む。
③スマホの適正使用については、全学年を対象にいじめ対策や闇バイトなど犯罪行為に巻き込まれないよう1学期から指導するよう計画する。

5 課題その他

昨年度からの検討事項として、授業や部活動の様子を紹介することが挙げられているが、限られた時間のなかでスケジュールを組むことが難しく、実現に至っていない。学校の実態を知って頂くための効果的な取り組みについて今後も意見交換を続けていきたい。
--